

第4回うきは市議会一般質問通告書

令和7年9月5日

質問 順	議席 番号	質問者	質 問 事 項 ・ 質 問 の 要 旨	質問の 相 手
1	2	高木 亜希子 議員	1. 水泳授業の民間委託について (1) 学校プールの管理を行う期間、教職員の負担はどのくらい大きいか。学校プールでの水泳授業について、令和6・7年で猛暑により中止になっているか。中止している場合、こういった対応をとっているか。 (2) 文科省が令和6年に通知を出しており、水泳授業を民間委託することにより、児童生徒への教育の安全強化や教職員の働き方改革につながると思うが、教育長の考えを伺う。 2. 猛暑対策について (1) クーリングシェルターを市内2か所の公共施設に設置したが、来館者の動向はいかがか。 (2) 来年度以降の政策の展開で、公共施設だけでなく、市民が日常生活の中で利用しているスーパーや薬局等の民間事業者への協力等も是非お願いしたいが、市長の考えを伺う。 (3) 他自治体では「熱中症対策」として自宅にエアコンがない高齢者・障がい者・乳幼児のいる家庭等へエアコン設置助成制度が始まっている。自助努力でエアコン設置ができない低所得世帯には「期間限定・予算上限あり」であっても必要な制度ではないか。市長の考えを伺う。 3. 6次産業化研究開発・事業化支援センター「夢ラボ」、うきは駅舎の活用について (1) 指定管理から直営に変わり、利用者の状況が把握しやすくなったかと思うが、農業者とそれ以外の利用者の比率、市内外の比率、センターを製造所として登録している利用者数を伺う。	教育長 市長 市長

第4回うきは市議会一般質問通告書

令和7年9月5日

質問 順	議席 番号	質問者	質 問 事 項 ・ 質 問 の 要 旨	質問の 相 手
1	2	高木 亜希子 議員	(2) 6次化は、流通に値する商品にすること、つまり商工分野の磨き上げが重要だと考える。加工利用者の「事業者」としてのブラッシュアップや流通の出口を増やすために、うきは駅舎のシェアショップ化等が考えられる。そのためにはうきはブランド推進課との連携が必要と考えるが、市長の考えを伺う。	市長
2	8	竹永 茂美 議員	1. 安全安心のまちづくりについて (1) 厚生文教常任委員会が実施した浮羽究真館高校生徒との意見交換会で、筑後吉井駅の待合室に自習スペースの設置、学校からバス停までの道路整備、久留米方面バス停整備、学校から筑後吉井駅までの道路整備・街灯設置、通学費の補助等が要望としてあげられた。このことについて、市長としてどう考えるか伺う。 (2) 自衛隊におけるオスプレイの佐賀駐屯地（仮称）配備が、うきは市に与える影響について伺う。 2. 若者やお年寄りが住みやすいまちづくりについて (1) うきは市の新たな子育て支援策について伺う。 3. 法律や条例、規則が守られるまちづくりについて (1) インクルーシブ教育の現状（小・中別特別支援学級数と在籍数、特別支援学校の在籍数と高等部卒業後の進路先）と課題について伺う。 (2) 1984年文部科学省初等中等局長通知「公立高等学校の入学者選抜について」と2022年4月27日文科省通知「特別支援学級及び通級による指導の適切な運用について」が発出されているが、うきは市の現状と課題について伺う。	市長 市長 教育長 市長 教育長 教育長

第4回うきは市議会一般質問通告書

令和7年9月5日

質問 順	議席 番号	質問者	質 問 事 項 ・ 質 問 の 要 旨	質問の 相 手
2	8	竹永 茂美 議員	(3) うきは市の障がい児・障がい者福祉の現状(認定数と就労先、就労数及び法定雇用事業者数と雇用数・雇用率)と課題について伺う。	市長
3	9	岩淵 和明 議員	1. 地域支援事業の充実について 介護保険制度は、40歳以上の市民から生涯保険料を徴収する制度である。特に65歳以上の方からは「年金天引き」で保険料が徴収される。 一方、介護サービス利用は、40歳～64歳の「第2号被保険者」は16項目の「特定疾病」に該当しない限り介護保険の利用ができない。65歳以上の「第1号被保険者」にも、さまざまな壁を乗り越える必要があり、「保険があつて介護なし」と懸念する声がある。うきは市の介護保険制度の利用状況と「第9期高齢者保健福祉計画」を踏まえ、その課題について質問を行う。 (1) 令和6年度の介護認定率は第1号被保険者の比率で16.17%との報告があつた。うきは市は介護予防・日常生活支援総合事業に取り組んでいるため認定率が低いとされていた。認定率の上昇理由は何か、今後の見込みを含め、所見を伺う。 (2) 介護保険法第27条第11項で、要介護認定申請に対する処分は、原則として「当該申請のあつた日から30日以内にしなければならない」と規定されている。福岡県介護保険広域連合の「判定」にかかる日数は平均34.4日と公表されている。うきは市において介護申請から審査結果「判定」が何日掛かっているのか、日数と理由について伺う。 (3) 地域支援事業は、①介護予防・日常生活支援事業②包括的支援事業③任意事業と3つの類型に分れている。成果表には、その事業内容と執行額が示されているが、介護予防を中心に地域や介護事業者、医療機関との連携事業が多く行われている。「食事提供サービス」の対象拡大や補助、「入浴介護」利用補助など、在宅介護認定者や家族介護者の「個別ニーズ」事案に対応した、地域支援事業のサービス提供を求めるが所見を伺う。	市長

第4回うきは市議会一般質問通告書

令和7年9月5日

質問 順	議席 番号	質問者	質 問 事 項 ・ 質 問 の 要 旨	質問の 相 手
3	9	岩淵 和明 議員	2. プールの衛生管理徹底について 「遊泳用プールの衛生基準」が厚労省より示されているが、うきは市が設置し指定管理や運営委託する施設について、適切に衛生管理を徹底することを求め、以下の点について伺う。 (1) プールの管理所管は3部署（学校含む）あるが、検査結果を確認し、「水質基準」「施設基準」「維持管理基準」「利用管理」の周知を図り、評価を行うよう改善を求める。 (2) 各施設に対する意見・苦情は記録し集約を行い、施設設備の改善に活かすよう求める。	市長 教育長
4	6	佐藤 裕宣 議員	1. 旧東校跡地について (1) 旧東校跡地については、令和6年3月議会においてラグビーチームルリー口福岡に20年間の無償貸与の提案がなされ、我々議会も賛否はあったが採決によってこれを認めた。ルリー口福岡が示した「うきはガーデンパーク構想」に期待を寄せたからである。行政も一体となって取り組むべきとの附帯決議も出された。しかしその実現に向けて一向に前に進む気配が見られない。この件についての市長の見解を伺う。 (2) この件に関して、今後責任を持って対応していく部署はどこか、ラグビータウンプロジェクトを所管する生涯学習課という認識でいいのか伺う。 2. コミュニティ・スクールについて (1) うきは市へのコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）導入についての見解を伺う。	市長 市長 教育長

第4回うきは市議会一般質問通告書

令和7年9月5日

質問 順	議席 番号	質問者	質 問 事 項 ・ 質 問 の 要 旨	質問の 相 手
4	6	佐藤 裕宣 議員	3. 浮羽究真館高校支援について (1) 市内唯一の高校である浮羽究真館高校の今年度入学生は募集定員160名に対して112名であった。来年度からは私立高校の授業料が、457,000円までは無償化の対象となり所得制限も撤廃される。今後ますます浮羽究真館高校の受験者数は減少するのではないかと予測されるが、市内唯一の高校を守り育てることの重要性について市長の見解を伺う。 4. なり手不足について (1) 各種ボランティア及び各行政区の役員、消防団員に至るまで、なり手不足が深刻化している。対策は何か考えているか伺う。	市長 市長
5	7	野鶴 修 議員	1. 筑後川温泉の活性化対策について (1) 筑後川温泉は、うきは市の貴重な財産である。この地域の活性化について、権藤市長として新たな活性化対策を持っているのか。持っていればその内容について市長の考えを伺う。 (2) 筑後川温泉の南側の大石放水路区域は、「川まちづくり」のモデル地区としていろいろな取組が行われているが、今後の計画等についてはどうなっているのか。この計画を、筑後川温泉地域の活性化にどう結び付けていくのか、市長の考えを伺う。 2. うきは市の新規農作物の導入検討について (1) うきは市においては、柿等に代わる新規農作物として、これまでオリーブを推奨し、オリーブの苗木購入等に補助金を支払ってきた。しかしながら、現在オリーブ生産農家は減少し、新規農作物の導入としての取組は成功したとは言えない。そこで、今後のうきは市の農業を考え、新規農作物等について検討しているのか。市長の見解を伺う。	市長 市長

第4回うきは市議会一般質問通告書

令和7年9月5日

質問 順	議席 番号	質問者	質 問 事 項 ・ 質 問 の 要 旨	質問の 相 手
5	7	野鶴 修 議員	(2) 平成30年9月と12月の一般質問で、新規農作物の候補としてアーモンドの導入について伺ったが、その後このことについて何の報告もなされていない。アーモンドの研究並びに実証検分等は行ったのか。行っていれば、その結果について伺う。	市長
6	5	組坂 公明 議員	1. 大雨災害に対する浸水対策について (1) うきは市において、過去5年の間に発生した住宅における浸水被害の件数を伺う。また、被害が多かった地域について、地形・排水状況についてどのように分析・整理を行っているのか伺う。 (2) 現在、市として把握している「浸水リスクの高い小河川や農業用水路」の位置や数はどの程度あるのか伺う。また、過去の浸水事例を踏まえた優先順位付けによる護岸補強、水路断面の拡幅工事などハード面の整備計画はあるのか伺う。 (3) 「浸水地域への止水板等の設置補助制度」導入について、効果的な対策だと考えるが、市の見解を伺う。 2. 熱中症対策について (1) 本市における熱中症による救急搬送件数および重症化事例の推移について、年齢別や発生場所別等のデータがあればご教示願う。また、これらのことから熱中症リスクの分析や現状の取組を伺う。 (2) 一人暮らしの高齢者や高齢者世帯に対する見守り・声かけ活動、及び保育所・幼稚園・小中学校における熱中症予防の教育や啓発活動はどのように行われているのか伺う。 (3) クーリングシェルターとしての役割を担う施設の設置状況と、市民への周知状況について、現状と課題を伺う。	市長

第4回うきは市議会一般質問通告書

令和7年9月5日

質問 順	議席 番号	質問者	質 問 事 項 ・ 質 問 の 要 旨	質問の 相 手
6	5	組坂 公明 議員	(4) 熱中症警戒アラートやWBGT(暑さ指数)などの最新情報を、市民にどのような手段で伝えているのか伺う。	市長
7	11	佐藤 湛陽 議員	1. 住民健診の実施状況について (1) 住民健診はいつ頃から開始されたのか。制度開始の背景や経緯について伺う。 (2) 直近5年間の基本健康診査および国保特定健診の受診率の推移について伺う。また、健診結果において健康上の問題が見つかった方に対して、保健指導や医療機関への受診勧奨など、具体的にどのような支援や対応を行っているのか、その実施状況について伺う。 (3) 住民健診を通じて、これまで市民から寄せられた意見・要望・苦情等について、市はどのように把握し、対応してきたのか。また、それらの声を受けて、健診の内容や実施体制などにおいて、どのような改善に取り組んできたのか伺う。 2. がん検診の実施状況と分析について (1) 各種がん検診(胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん等)の直近5年間の受診率の状況について伺う。また、一次検診で要精密検査と判定された方で医療機関未受診者への対応や受診勧奨にどう取り組んでいるのか伺う。 3. 市の見解と今後の対応について (1) 市として、現在の住民健診および各種がん検診の実施状況について、どのように評価しており、どのような課題を認識しているのか伺う。また、受診率の向上や早期発見・早期治療の推進に向けて、市民に対し今後どのような点を周知・啓発していく考えか伺う。	市長 市長 市長